



● 香取市で活躍するCIR —— 千葉県香取市生活経済部商工観光課

はじめに

突然ですが、皆さんは「香取市」をご存じですか？

本市は、千葉県の北東部に位置しており、2006年に、佐原市、小見川町、山田町および栗源町が合併して誕生しました。利根川周辺の豊かな自然景観をはじめ、伝統的な町並み（国選定重要伝統的建造物群保存地区）や佐原の大祭（ユネスコ無形文化遺産／国指定重要無形民俗文化財）が有名です。また、成田空港から15km圏にあることを強みとして、訪日観光客を対象とした観光振興に力を入れています。

そのような香取市では、現在、2名の国際交流員（CIR）を任用しています。

香取市で活躍する CIR

こちらが、本市 CIR のチャヤンクン・ラタナウィモンチャイさん（テイさん）と花田サミュエル卓也さん（サムさん）です。



香取市 CIR のお二人（左がサムさん、右がテイさん）

テイさんはタイ出身で本市勤務3年目、サムさんはニュージーランド出身で本市勤務2年目です。お二人とも、日頃から市の観光スポットやお店の情報に高くアンテナを張っています。

CIRは何をしているの？

CIRの業務は多岐にわたりますが、ここでは主な3つ



タイ・バンコクで開催された旅行博にて（テイさん）



タイ語に翻訳した市内店舗のメニューを紹介します。

①観光産業の振興における多言語対応

テイさんはタイ語、サムさんは英語を駆使して、訪日観光客誘致に向けた現地旅行会社との商談や海外からの視察団体の対応をしています。

二人による香取市のPRは、単純に日本語を翻訳するだけではなく、CIRならではの「相手に響く情報提供」ができる点に大きな強みがあります。

また、市の観光をPRするにあたり、観光施設の案内標識や市内飲食店におけるメニューの翻訳にも、積極的に取り組んでいます。

② SNSでの観光情報発信

テイさんとサムさんは、本市CIRのFacebookを運用し、タイ語および英語で、季節の観光情報を発信しています。CIRが自ら取材に赴き、記事を作成するため、大変魅力的なコンテンツとなっています。投稿に添付される綺麗な写真にも、目を奪われること間違いありません。

実際に、海外の方から多くの反応やコメントをいただいております。質問に対してはCIRが丁寧に回答するため、本市への誘客促進に大きな効果があると感じます。

なお、投稿記事はタイ語・英語だけでなく、日本語も併記し、より多くの方々楽しんでいただけるよう努めています。



「佐原の大祭 秋祭り」に参加しました（サムさん）



Little Edo Sawara



英語版

Wonder Sawara เมืองทิวชมสวย
Chiba Katori City



タイ語版

香取市 CIR の Facebook

③ 多文化共生の視点に立った諸活動への参加

訪日観光客を迎えるうえで、ホストとなる地域住民は、ゲストの文化に興味を持ち、お互いを尊重する姿勢が求められます。

本市CIRは、多文化共生を意識することにつながる、市民を対象とした英語教室や外国人住民との交流会など、各種国際交流事業へ参加しています。また、CIRが講師となって、市内在住の小学生に出身国の文化を紹介する講座も開催しています。

毎月上旬には、CIR出身国の文化や日々の活動の様子を紹介するニュースレターも発行していますので、ぜひご覧ください！



CIR ニュースレター
香取市ホームページ
にて掲載中！

おわりに

訪日観光客誘致に取り組む香取市では、興味をもってもらうための情報発信や観光客の不便をなくすためのソフト面での環境整備が必要不可欠です。その一方で、地域住民の方々に、異文化に触れる機会をつくり、多文化共生の大切さを知ってもらう必要があります。

本市におけるCIRの業務は、まさに、海外と本市ひいては「来訪者」と「地域住民」の人と人をつなぐ重要な活動であり、テイさんとサムさんは、観光産業の振興や多文化共生を意識した地域づくりをはじめとした、さまざまな分野で香取市に欠かせない存在です。

今後、香取市の更なる発展を目指すとともに、CIRの二人と一緒に活躍の場を広げてまいります。